



Immersive Engine 導入事例

EPSON

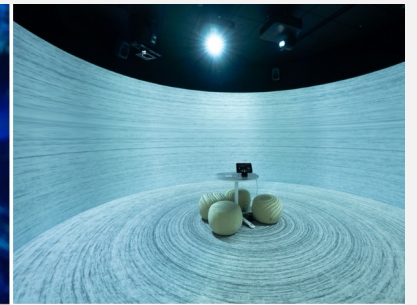
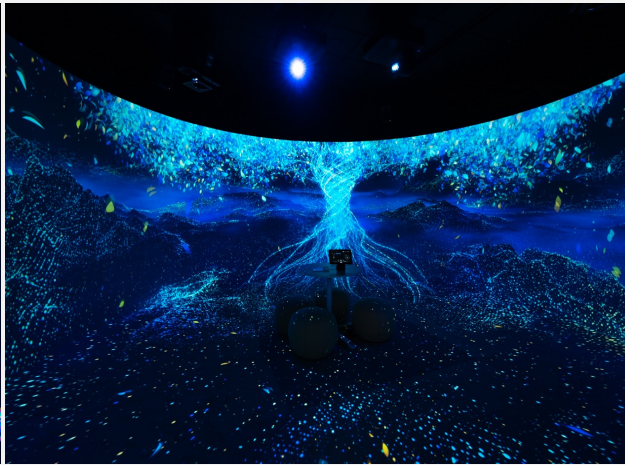
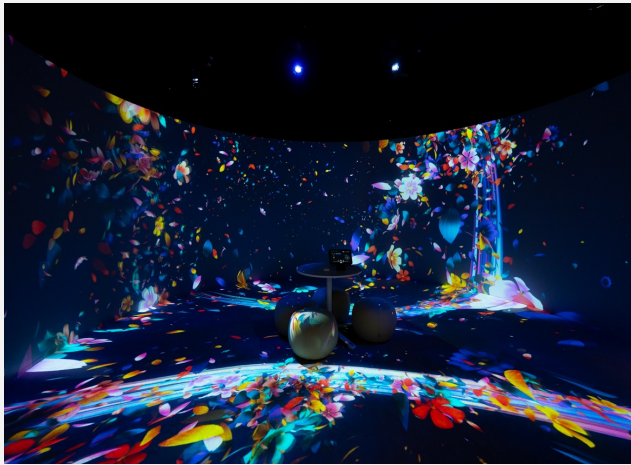
ソリューションセンター × Immersive

プロジェクターのプロと見出した、コミュニケーション空間の新たな可能性

End Client : EPSON販売株式会社

Partner : 株式会社イトーキ

エプソン販売株式会社が新宿ミライナタワーに開設した法人向け共創型ラボ「Epson XaiLab」に、Immersive Engineを2セット導入しました。本施設は従来の「製品を見せる場」から、顧客課題の解決に伴走するソリューションセンターへの進化を目的としています。プロジェクター市場の新たな価値提案が求められる中、Immersive Engineとの組み合わせにより「映す」から「空間で伝える」コミュニケーションへと転換。360°没入空間「Immersive Theater」ではオリジナルCGコンテンツによるブランド体験を創出し、「Inspire Lounge」では複数情報の同時表示と共同視線により意思決定の質と速度を向上。製品起点ではなくベネフィット起点の営業スタイルへの変革を後押しし、企業のコミュニケーション課題を解決する新たな空間価値を実現しています。



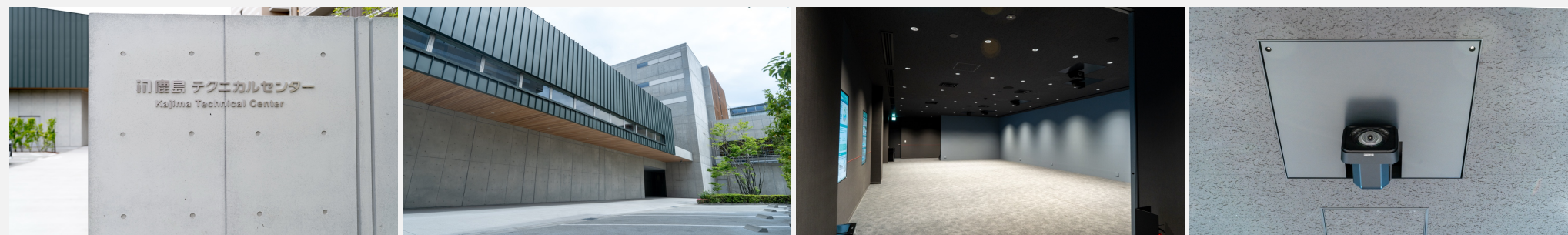
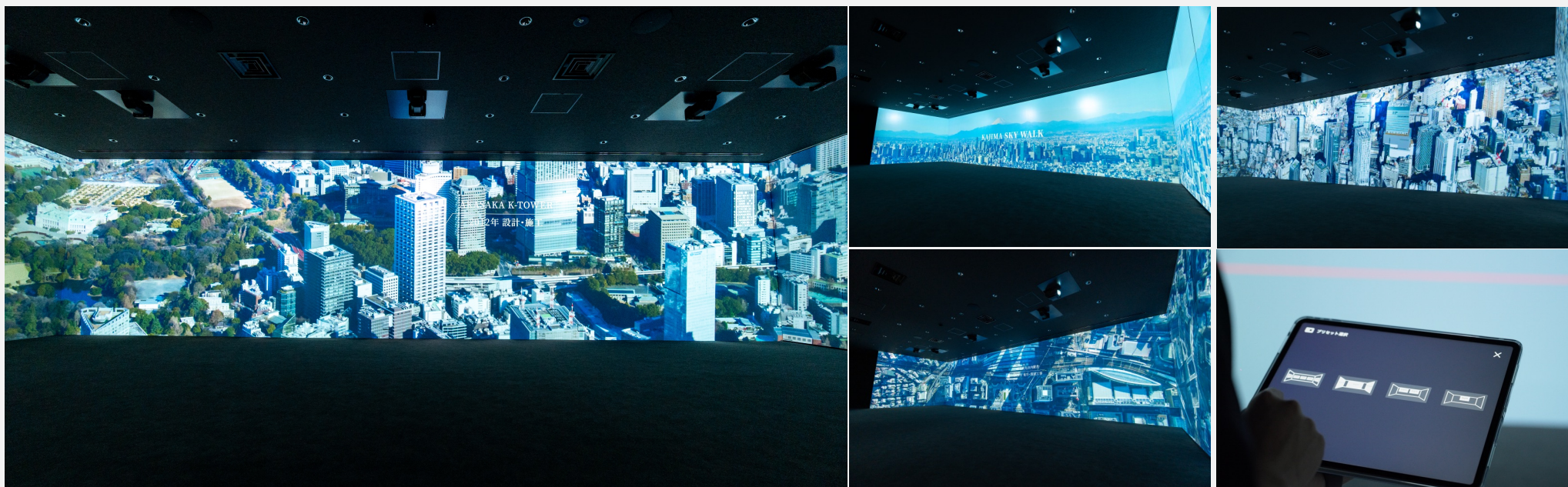


実務体験型研修施設 × Immersive

教育・研修・リクルートを支えるイマーシブ空間を構築

End Client : 鹿島建設株式会社

鹿島建設株式会社の研究開発拠点「鹿島テクニカルセンター」に、Immersive EngineおよびImmersive Magic Wall（国内認定版）を導入し、教育・研修・リクルートを支える実務体験型のイマーシブ空間を構築しました。正面約12m、左右約4m、高さ3mの壁面3面を活用した没入環境により、建設プロジェクトのスケールや技術を直感的に体験できるコンテンツを展開。さらに、照明と映像の連動制御や、PC画面をワンタッチで最適配置するプリセット機能を実装することで、誰でも簡単に操作できる運用性を実現しています。学生向けのリクルートにおける「WOW体験」の創出から、講義・グループワークでの日常利用まで、幅広い用途で活用されるコミュニケーション空間として機能しています。





マンションギャラリー × Immersive

“ここに住みたい”を、その場で感じさせる。販売を加速するイマーシブ空間。

End Client :相鉄不動産株式会社
Partner :株式会社ワークスワークス

相鉄不動産株式会社の「グレースシア習志野」マンションギャラリーに、Immersive EngineおよびImmersive Magic Wallを2セット導入しました。
1箇所目ではリアル模型と映像を融合し、周辺環境や物件の特徴をブランディング映像として投影することで、来場者がマンションの価値を直感的に理解できる販売支援空間を実現しました。さらに、照明と映像を連動させ、再生操作ひとつで空間全体をコントロール可能とし、誰でも簡単に運用できる設計としています。2箇所目では専用庭の景色を疑似体験できる空間として活用を予定しており、今後は間取りや内装・家具などを映像で再現することで、よりリアルな住環境体験を提供し、マンション販売の加速に貢献していきます。



F&P
フクダ・アンド・パートナーズ

物流・防災拠点



平時の「物流拠点」と有事の「防災拠点」を両立させる次世代コミュニケーション空間 | 福島郡山LLタウン

End Client : 株式会社フクダ・アンド・パートナーズ

Partner : NTT東日本株式会社
ビーディーシー株式会社

株式会社フクダ・アンド・パートナーズが主導する『福島郡山LLタウン』は、平時の「物流拠点」と有事の「防災拠点」という2つの機能を併せ持つ巨大インフラです。

目に見えない物流網を直感的に感じさせる「平時の没入」と、緊迫感を伝え当事者意識を醸成する「有事の没入」。この「没入」という要素が、2つの機能を併せ持つ当施設におけるコミュニケーションの要として構築されました。

情報をただ「流す」場所から、深い納得と共感を生み出す「体験の場」へ。空間が多機能なインターフェースへと拡張されることで、空間活用の可能性を広げていきます。





オフィスエントランス × Immersive

平面的な見せ方であった提案から、「よりリアルで等身大の未来の働き方をイメージさせる」没入体験を。

End Client :株式会社フロンティア
コンサルティング

新規オフィスの提案においてはPC画面や紙資料といった「平面的な見せ方」が中心であり、顧客に完成後のワークスペースのイメージを深く共有させるには限界がありました。
「よりリアルで等身大の未来の働き方をイメージ」してもらうためのソリューションとして、今回、Immersive EngineとImmersive Magic Wallを導入いただきました。
顧客がこれから働く空間を、その場にいるかのような没入感で再現する。それが、このソリューションに求められた核心的な役割です。
今後、同社が持つ様々な技術やコンテンツと掛け合わされることで、これまでにない新たな可能性が生まれることへの期待が込められています。



トレーニングセンター × Immersive

「自学共生」よきモノづくりを体験する場「佑啓」/ 多目的な活用の可能性

End Client : 花王株式会社

Partner : リコージャパン株式会社

「佑啓」の1階・2階の複数エリアに Immersive Engine と Immersive Magic Wall を導入。

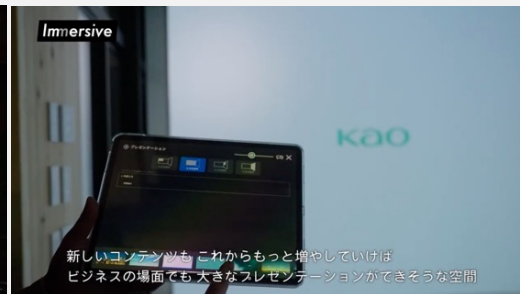
海外からの来訪者に対して、花王のビジネス内容や取り組みをわかりやすく伝える場としての活用や、Immersive Engineの機能を用いて工場ラインや自動倉庫の様子を360°映像で表現するなど、これまでより、リアリティの高く共有することが難しかった領域の説明にも活用できそうだと期待いただいています。多くのステークホルダーと共通理解をつくり、議論の質を高める空間としての広がりが見えてきています。



その2階に Immersive Engine と Immersive Magic Wall を導入しました



没入感のあるデジタル環境により
インスピレーションの質を高める空間づくりを実現しました



新しいコンテンツもこれからもっと増やしていけば
ビジネスの場面でも大きなプレゼンテーションがてきそうな空間



求めていたのは 明るいところでもしっかりと
プロジェクションが見えるもの



多目的共用スペース × Immersive

社員が "来たくなる" オフィスへ / 集まりたくなる場所と、来訪者に伝わるプレゼン環境づくり

End Client :株式会社シイエヌエス

Partner :株式会社フロンティアコンサルティング

明るい空間でも鮮明に映し出される大迫力の映像表現により、オフィスは“働く場所”から“集まりたくなる場所”へと進化。

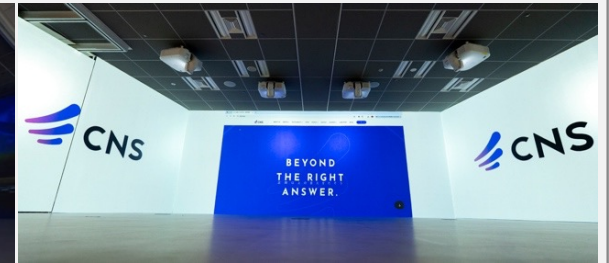
社員の主体的な交流を促すだけでなく、来訪するお客様に対しても、これまでにない没入感と説得力を備えたプレゼンテーション空間を実現しました。新オフィスは、同社が掲げる「コミュニケーションを起点としたイノベーション創出」を象徴する場へと生まれ変わっています。



新オフィス移転に合わせて Immersive Engine と Immersive Magic Wall を導入しました



さらに 来訪者へのプレゼンテーションやミーティングの場としても



まず 社員がここに集まってくる空間として作っているのでその効果を発揮させたいと思っているのが1つ



あとは お客様に我々のビジネスをより深く知っていただくための 空間でもあるので



ワークスペースの中心に配置された この没入空間が社員の自社モチベーションにつなげていくことを目指しています



みんなでハフリックビューイングでスポーツを見ることも出勤したいと社員に思ってもらった1つの要素でした

CAD CENTER

3DCG コンテンツ × Immersive

多彩な体験コンテンツを扱う、ビジュアライズの現場で、空間と操作をセットで設計するという選択

End Client :

株式会社キャドセンター

没入空間をとまなう大画面コンテンツは、本番環境で検証するタイミングが限られていました。PC画面や16:9の大型モニターでさまざまなシミュレーションを重ねていたものの、本番環境での微調整の工数はある程度想定されていました。今回の導入を通して、天井から地面まで、3面による空間を自社に持つことで、社内メンバーも本番に近い環境で検証することができるようになります。制作段階からブラッシュアップができる空間を持てたことは、同社のコンテンツクオリティを更に高める要因として貢献しています。

完成したコンテンツを見せる場としてだけでなく、企画段階や検討途中からクライアントと空間を共有し、共感を高めながら、体験の方向性を一緒に考える場として活用していく予定です。



Immersive

IMMERSIVE SPACE

Immersive EngineとImmersive Magic Wallを導入した「イマーシブ スペース」を設立

Immersive



3DCGを中心としたビジュアライズを強みとする株式会社キャドセンター

Immersive



デモルーム・ラボといった実験の場としても十分なスペースが今までなかったため

Immersive



通常の単面のモニターや暗く抑えきれないシアターだとプレゼンテーションスペースを別々に用意しなくてはならない



企業ショールーム × Immersive

リニューアルで一区画のイマーシブエリアが、ショールーム全体の価値を再発見する

End Client : 日工株式会社
Partner : 株式会社大伸社ディライト

国内No.1のアスファルトプラント企業の日工様。デジタルが持つ視覚的な奥行きと情報量を伝える力で、大伸社が築き上げた既存の空間資産を活かしながら、革新的かつ目指すべき姿を発信できるショールームとする狙いのもと、Immersive Engine（イマーシブエンジン）を導入いただきました。イマーシブエリアでの映像コンテンツ投影により、従来の展示では得られなかった強いインパクトを来場者に届けることに成功。経営資源としての多角化の取り組みとして、普段は立ち入ることができないプラント内部の疑似体験や、顧客向けのプレゼンテーション、さらには採用活動まで、一つの場所で複数の経営課題を解決する「多機能な武器」へと進化しました。




 ワールドレジデンシャル

不動産販売センター × Immersive

タブレットでのワンタッチ操作で、マンションを瞬時に移動する次世代型プレゼンテーション

End Client :

株式会社ワールドレジデンシャル

Partner:株式会社セイビ堂

これまで、1棟のマンション販売に対して1つのマンションギャラリーを建設していました。販売期間終了とともに撤去されるスクラップ&ビルド式では、建材の大量消費や非効率化が課題に。その課題を払拭するために、1つの空間で複数件の不動産プレゼンが実施できる総合マンションギャラリーの設置を検討されていました。イマーシブ空間に投影される物件映像の切り替えはもちろん、間取り図の床面への表示や、視点の変更、照明の制御にいたるまで、タブレットでの直感的な操作性を実現しました。システムの知識は必要とせずとも、誰でも簡単に質の高いプレゼンテーションを可能にしています。





企業ショールーム



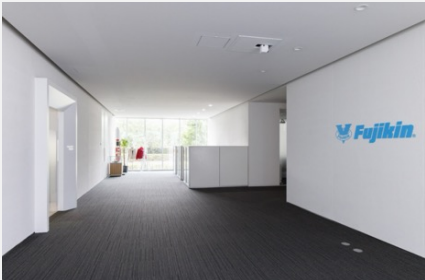
研究・開発・製造拠点 万博記念つくば先端事業所 / 技術の魅力を最大化する演出、次世代型のプレゼンテーション

End Client : 株式会社フジキン

Partner : 株式会社大伸社ディライト

「壁一面を使った映像演出で、来訪者を引き込む没入型の体験空間をつくりたい」というご要望に対しImmersive Engineの柔軟性と演出力が高く評価されました。

今回の導入により、来場者からは「映像による説明が非常にわかりやすい」「展示空間としての印象が強く残る」といった声が多く寄せられました。お客様アテンド担当者からも「案内がしやすく、説明の流れがスムーズになった」「内容ごとに映像を切り替えられるため、幅広い提案ができる」と高く評価されています。





企業ショールーム × Immersive

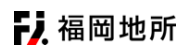
NTT e-city Labo 体感型 ICTソリューション / 直感的な「地域の社会課題解決の実装事例の体感」を提供

End Client : NTT東日本株式会社
Partner : ビーディーシー株式会社

NTT e-City Laboでは、地域の社会課題解決事例を紹介して共感を得ていましたが、遠方のスマート農業施設や地域イベントの臨場感を来場者に伝えることが難しく、対応に課題がありました。この課題を解決するために「Immersive Engine」と「Immersive Magic Wall」を導入。没入感ある映像で、農園の現場や社会課題解決の取り組みを視覚的・直感的に体験できるようになりました。

「従来にないインパクトがあり、直感的な理解を促す」と高評価。NTT東日本は今後もこれらの技術を活用し、e-City Laboを地域循環型社会の体感拠点として発展させていきます。





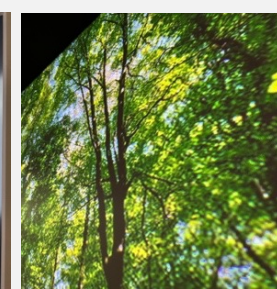
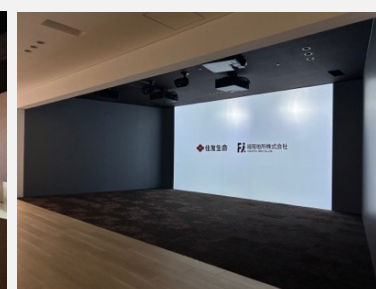
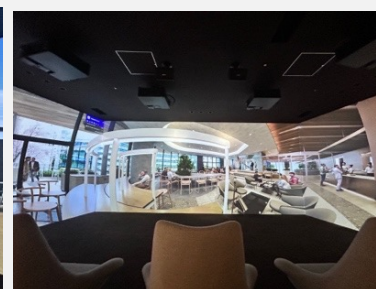
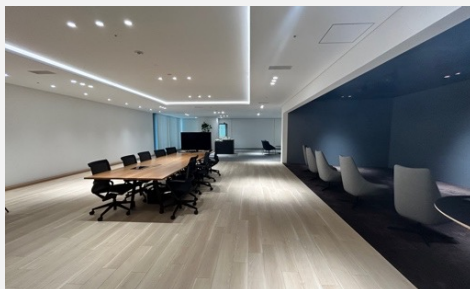
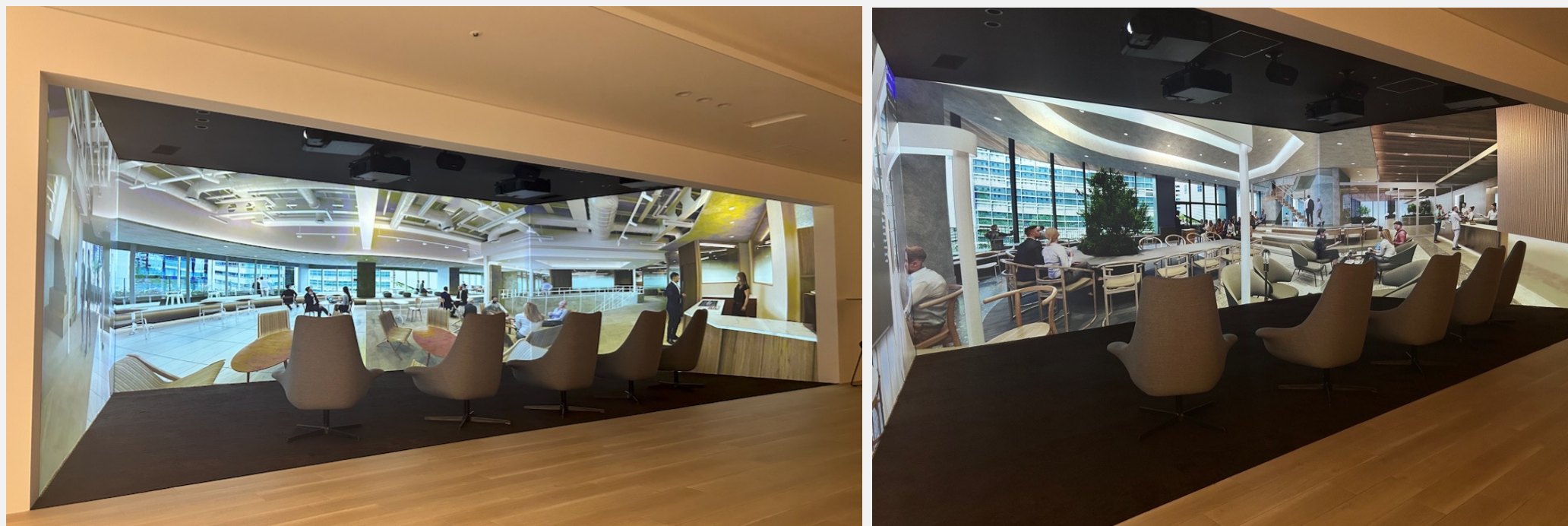
不動産リーシング × Immersive

オフィスリーシング・ディベロッパー事業向け / ショールームの効率的運用と体験価値の向上に貢献

End Client : 福岡地所株式会社

福岡地所様では開発ビルごとにショールームを設置していましたが、リーシング終了後の撤収や再設営にコストがかかる点が課題でした。デジタル活用による柔軟な対応と体験価値向上を模索されていました。360度CGパースを直感的に操作・放映できる「Immersive Engine」と、高臨場感を実現する「Immersive Magic Wall」の性能に着目し、導入を決定いただきました。タブレット操作によるプレゼンの手軽さも高く評価されました。

2025～2026年開業予定のビルでも活用予定で、没入体験による施設訴求の強化を目指されています。





会議スペース



本社と技術開発センター（遠隔地）でシームレスなオンライン会議コミュニケーションの実現

End Client :株式会社大気社
Partner :株式会社乃村工藝社

リアルタイム映像を投影技術開発センターとオンラインで繋ぐことができ離れた現場の「今」をライブ配信することが可能に「あたかもその場にいる」ような感覚で大気社の技術を体感することができます。さらに 壁一面に施設担当者が映し出されることで現場にいる担当者とシームレスにコミュニケーションが取れるため移動・時間のコストを抑え 商談に限らず研修ツールとしても利便性のあるショールームに離れた場所をリアルタイムで繋ぐ先進的なシステムとしてImmersive Engineをご活用いただいています。





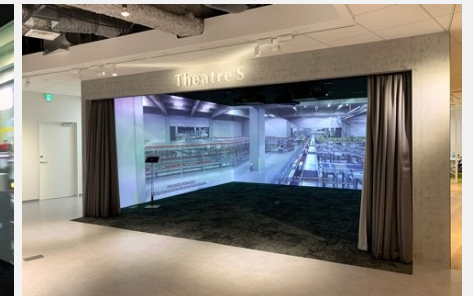
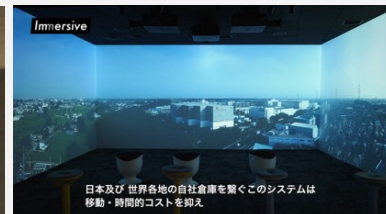
企業ショールーム



没入感が協創イノベーションを促進する / 物流業界特有の課題解決に、Immersive Engineが貢献

End Client :
ロジスティード株式会社

物流業界におけるソリューションの可視化と、本社から離れた場所にある各拠点とのコミュニケーションは大きな課題となります。現地に行かないと伝わりづらい複雑な物流のソリューションをシームレスに伝え、社内・社外と協創できる空間を目指す。Immersive Engineを用いて、LOGISTEED CAFÉを物流業界の協創イノベーションの中心地として確立し、参加者が物流の未来を共に考え、新たなアイデアを創出できる環境を提供することが可能になりました。



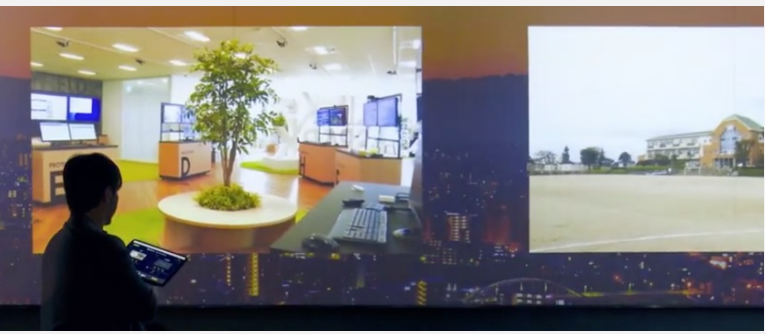


オフィスエントランス × Immersive

おもてなし情報発信スペース。没入映像が来訪者に驚きの体験を提供。

End Client :NTT西日本株式会社
Partner :ピーディーシー株式会社

2020年12月に竣工の熊本県九品寺のNTT新九品寺ビル新社屋情報発信スペースにプロジェクターを4台設置し来場者スペースに空間演出として熊本の絶景を放映。また、クラウドCMSによりNTT西日本のCM、PPTが選択放映可能、セミナーなどの対応もしておりPCを接続しPPTなどが表示可能



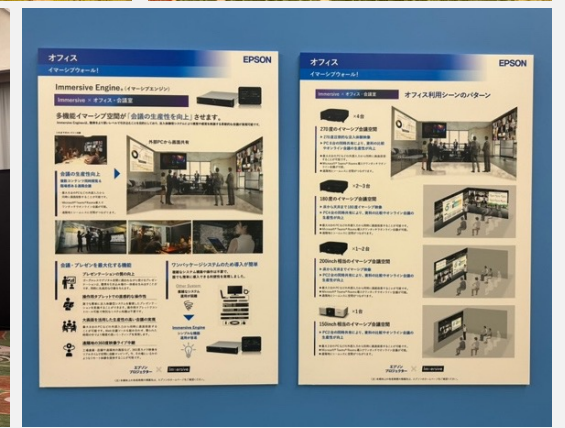
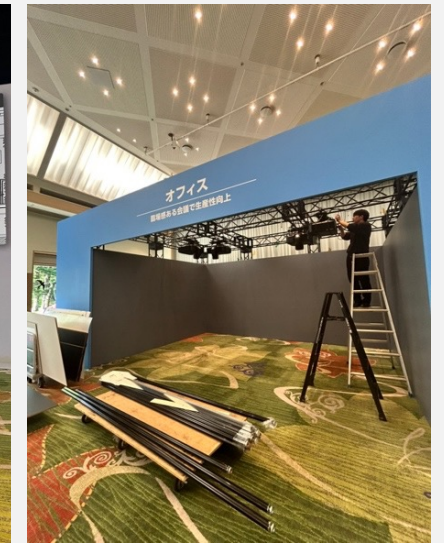
EPSON

展示会出展 × Immersive

エプソンプロジェクター × Immersive Engine 「会議・オフィス空間の新提案」

End Client :
エプソン販売株式会社

2025年春、エプソン販売（株）主催展示会に出展者として参加いたしました。「Immersive × オフィス・会議室」のブースに、「Immersive Engine」「Immersive Magic Wall」を出展。没入体験を活用した新たなオフィスソリューションとして、働き方改革や会議の生産性の向上を目指すソリューションとしてご紹介しました。今回の展示会では、「Immersive会議」と銘打ち、次世代の没入型の会議ソリューションとしてご紹介。高輝度かつ鮮やかな映像を投影できるエプソンの高輝度3LCDプロジェクターとの高い親和性で、来場者に深い没入体験を感じていただきました。



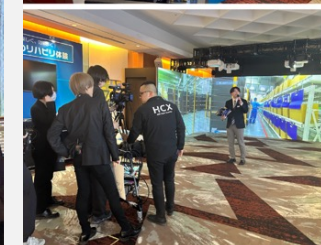
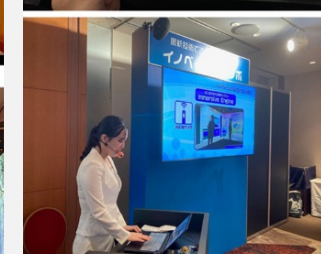
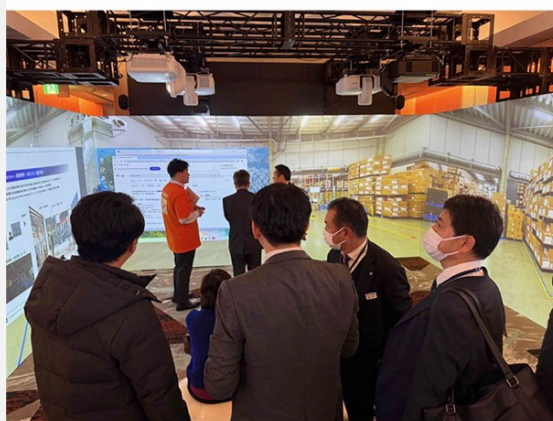


展示会出展 × Immersive

「大塚商会 実践ソリューションフェア2025（東京・大阪）」に出展

End Client :
大塚商会株式会社

「Immersive Engine」と「Immersive Magic Wall」を出展し、会議やプレゼンテーションでの新たな活用法をご紹介。東京会場では立ち見が出るほど盛況を博し、「操作のしやすさ」「ビジネスでの活用が楽しみ」といった多くのご好評をいただきました。大阪会場でも、製造・建築・不動産など幅広い業種から関心をいただき、「ショールームや研修で使いたい」との声が多数寄せられました。今後はさらに多様な業界へアプローチを強化し、没入体験をより多くの場面でご利用いただけるよう努めてまいります。



Eserit

End Client :株式会社エスクリ

ウェディング × Immersive

バーチャル結婚式場見学 360度パノラマビューで遠方の式場を没入体験

イマーシブエンジンによるシアター空間で没入体験ができる技術を新たに導入し、遠隔地の結婚式場見学を360度パノラマビューのシアター空間で没入体験することで遠方の結婚式場を訪れたかのような臨場感を味わえます。「バーチャル結婚式場見学」はエスクリが運営する東海・関西エリアの6つの式場から、さまざまなウエディングが選択可能。順次全国に拡充予定。



 兵庫県
Hyogo Prefecture

End Client :兵庫県

Partner :ピーディーシー株式会社

自治体・観光 × Immersive

コト前体験。六甲山系のハイキングコースと四季の見所をバーチャル体験

六甲山ビジターセンターに六甲山の歴史と豊かな自然を視野を覆う270度のVR(バーチャルリアリティ)映像で学ぶ自然体験シアターが誕生。東西約30kmに及ぶ広大な六甲山系の四季の見どころを大迫力のバーチャルツアーで体験し六甲山の魅力を再発見。



Global Business

WORKS

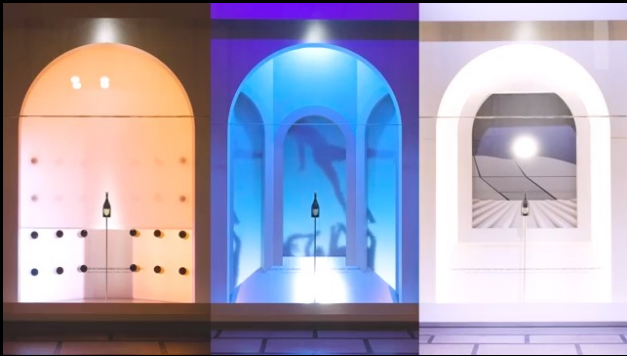
Immersive × Random Studio



Global Business : Partner

Random Studio

Random Studio
We are an experience design studio and Certified B Corporation® based in Amsterdam and Paris. Find our latest work here:
[linkin.bio/ig-random_studio](https://www.linkedin.com/company/random-studio)



Immersive

Immersive Magic Wall 導入事例



End Client : アークベル株式会社

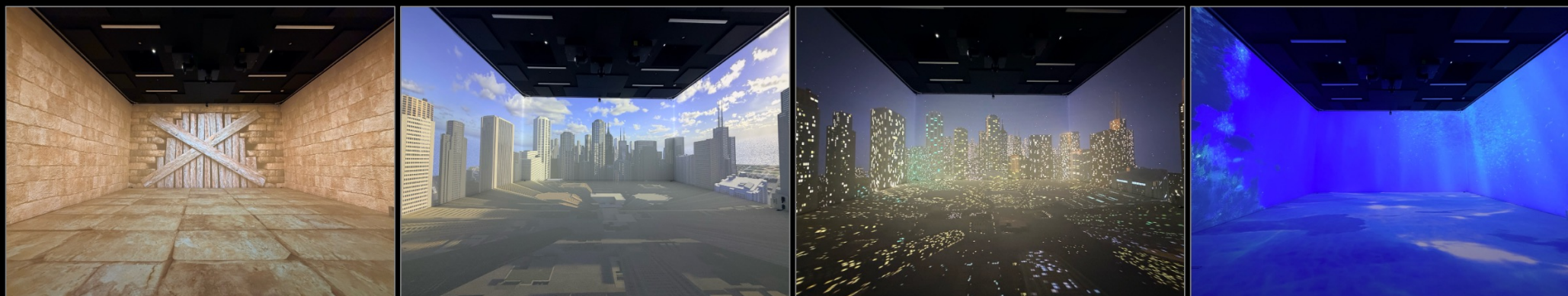


ショールーム × Immersive

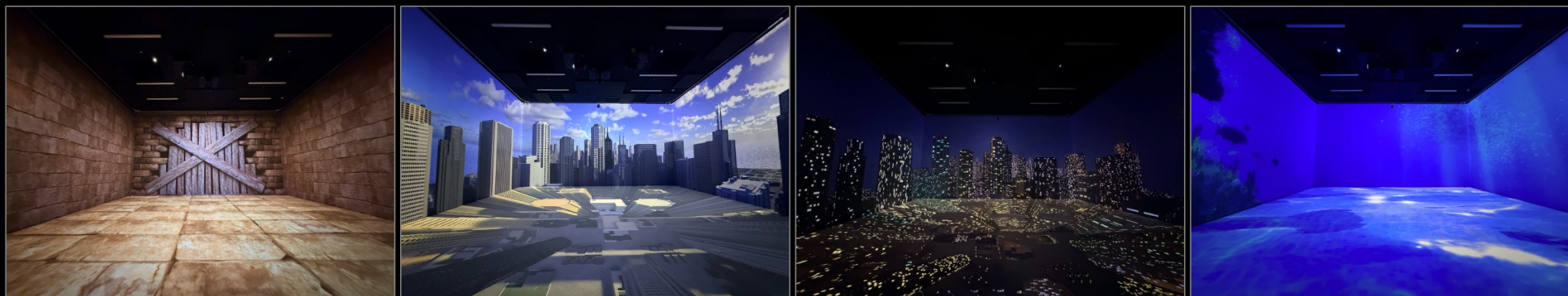
今ある空間を、最高の映像環境へ。

アークベル株式会社の「アークベル空間演出ラボ」に、Immersive Magic Wallを導入しました。本施設では、正面・左右それぞれ約7m×4mの3面壁面に大画面映像を投影していますが、従来はハレーションや色再現の低下により、コンテンツ本来の表現が十分に引き出せない課題がありました。既存壁面にImmersive Magic Wallを塗装することで、壁面の反射特性を最適化し、黒の締まりや色の再現性が大幅に向上。映像のコントラストと視認性が改善され、コンテンツの魅力を最大限に引き出す環境へと刷新されました。導入後は、来場者・社員ともに映像品質の違いに驚きの声が上がっており、大画面のプロジェクター映像における見え方を大きく向上させるソリューションとして高く評価されています。

リニューアル前



Immersive Magic Wall 導入後



水と生きる
SUNTORY

展示施設 × Immersive

体験型ツアーの価値を最大化する、圧巻の没入空間が誕生 / サントリー天然水南アルプス白州工場

End Client : サントリーホールディングス株式会社
Partner : TOPPAN株式会社

リニューアルにおける最大のテーマは、これまで案内係が説明を行っていた見学ツアーを、来場者が『世代を超えて、より能動的に楽しめるツアー』にアップデートすることでした。小さなお子さまでも楽しめるようクイズや仕掛け展示などの体を使った展示が企画され、さらに来場者を惹きつけるツアーの目玉として、大型の曲面壁を活用したダイナミックな映像表現が求められました。幅15m、高さ3mに及ぶ、迫力のある巨大な湾曲型の壁面と Immersive Magic Wall を組み合わせました。スクリーンを必要としないため、空間全体が映像に包まれるような圧倒的な没入空間が実現しました。



BVLGARI

大型展覧会 × Immersive

「ブルガリ カレイドス色彩・文化・技巧」展 / ジュエリーの色彩哲学を映像として正しく表現する色再現

End Client :

ブルガリ・ジャパン株式会社

Partner :

株式会社ノムラメディアス

新国立博物館で開催されたブルガリ カレイドス 色彩・文化・技巧 展は、日本におけるブルガリの展覧会としては10年ぶり、過去最大のスケールとなります。イマーシブは Immersive Magic Wall の導入、および 特注映像システムの設計・構築・実装 を担当しました。この多層的な世界観を来場者が五感で感じ取れるよう、壁面塗料・映像・センシングを統合した空間演出を提供しました。色と光の揺らぎが空間に溶け込み、鑑賞者の動きに呼応するインタラクティブな設計によって、ブルガリが追求する「色とかたち」の哲学が、静的な展示物を超え、“生きた体験”として立ち上がる場を創出しています。

BVLGARI
THE WONDER GEM





大型展覧会 × Immersive

「正倉院 THE SHOW」東京・大阪 巨大スクリーンに映し出される正倉院宝物をより美しく輝かせる

End Client :

「正倉院 THE SHOW」実行委員会
Partner : 読売テレビ、読売新聞社、
TOPPAN、角川メディアハウス、エ
ブソン販売

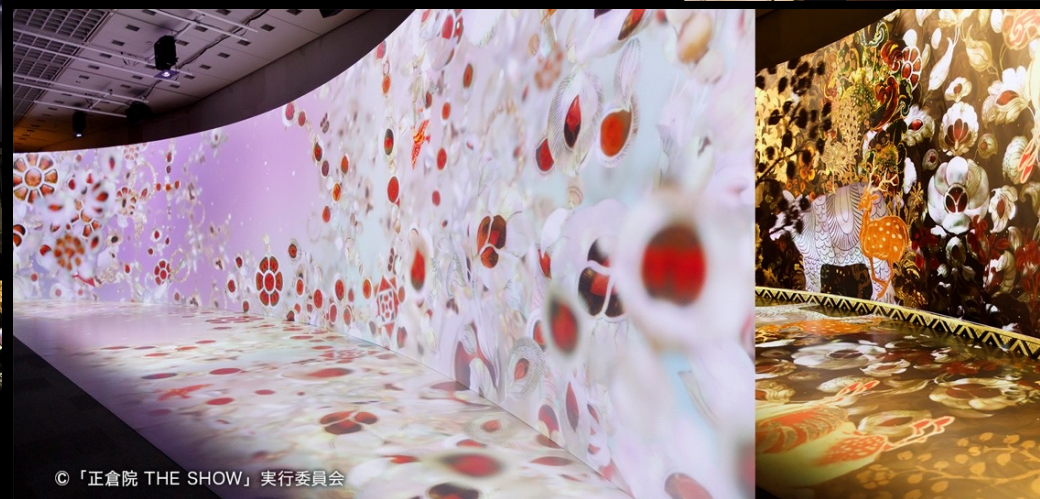
2025年6月14日より、大阪で開催されていた「正倉院 THE SHOW - 感じる。いまここにある奇跡 -」（「正倉院 THE SHOW」実行委員会ほか主催、宮内庁正倉院事務所監修）。

2025年9月20日より東京展も開催されており、大阪展でも採用されたImmersive Magic Wallが当展覧会に導入されました。

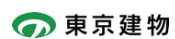
広範囲かつ繊細な映像表現を支える投影面として、Immersive Magic Wallが持つ高いコントラスト再現性と発色性能が、展示演出の完成度を飛躍的に高めています。



©「正倉院 THE SHOW」実行委員会



©「正倉院 THE SHOW」実行委員会



不動産販売センター × Immersive

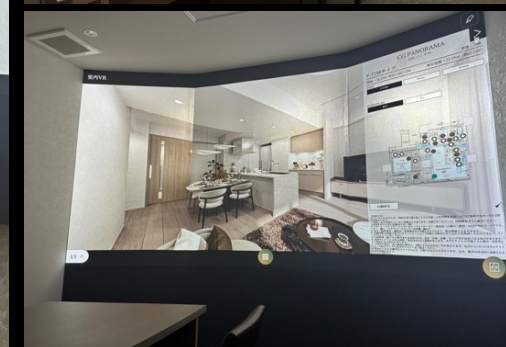
Immersive Magic Wallにより内装の色・質感の再現性を高めた、ハイコントラストな表現力

End Client : 東京建物株式会社

Partner : 株式会社イー・ステート・
オンライン

従来の白壁投影では、内装の色や質感の再現度が低く、詳細部分の確認はPC画面で実施していく必要があり、営業・プレゼンテーションのフローに課題が残っていました。

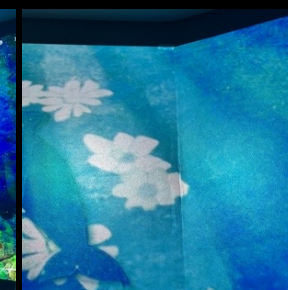
暗部に絞まりを持たせながらも、明部は輝くような表現を実現させるImmersive Magic Wallは、内装のディテール部分までもハッキリと表現します。また、従来の白壁投影では叶えられなかった色味の再現性も高めることを実現し、大画面による不動産プレゼンテーションにさらなる没入感を与えることができました。



施工前



施工後





企業研修施設 × Immersive

サステナブル「みらいの教室」をコンセプトにした、新しい教育現場のかたち

End Client : NTT東日本株式会社
Partner : ビーディーシー株式会社

導入の結果、部屋の照度を保ったままでも資料等をはっきりと投影させることができ、電子黒板として活用できるとともに、生徒の表情も確認できる環境づくりに貢献。色合いもしっかりと出るため、プロジェクター特有の淡くなってしまうこともありません。
LEDよりも圧倒的にローコストでサステナブルなので、まさに「みらいの教室」のコンセプトにぴったりなソリューションになったと考えています。

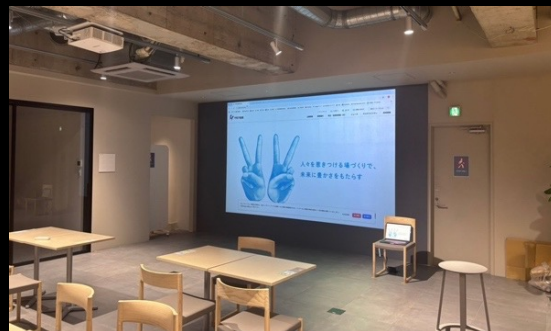


シェアオフィス × Immersive

会議空間の照度を落とした、一方通行のプレゼンテーションの払拭

End Client : 平和不動産株式会社

「FinGATE CLUB」ではプロジェクターを使用した会議スペースがありましたが、白壁への投影では明るさを落とす必要があり、資料が見づらく、相手の表情も読み取れないなど、円滑な議論が難しいという課題がありました。プロジェクターの最適化と、量子ドット技術を使った高発光塗料「Immersive Magic Wall」を導入。明るい空間でも映像が鮮明に映ることで、資料と映像を両立した会議が可能に。深い対話を促す空間へ刷新されました。



施工前



施工後



ショールームのご案内



Immersive Inc. | 株式会社イマーシブ

t. 03-6820-2720

〒150-0013

e. info@immersive.tokyo

東京都渋谷区恵比寿1-8-4 EBISU ONE BLDG.4F

<https://immersive.tokyo>

Thank you

Immersive



Immersive Inc. | 株式会社イマーシブ

t. 03-6820-2720

〒150-0013

e. info@immersive.tokyo
<https://immersive.tokyo>

東京都渋谷区恵比寿1-8-4 EBISU ONE BLDG.4F